

乾杯

本調子

老四上	○	中上老乙合四合四中工中工五六上上六五上
-----	---	---------------------

上五工	○	○	○	上	上中上	中尺工	尺工老
-----	---	---	---	---	-----	-----	-----

かた^い ↓ ぎずな^に おも^いをよ^せて

○	中上中尺工	工五六	六六六	六	五	五六五
---	-------	-----	-----	---	---	-----

か^たりつ^くせ^ぬ せい^しゆ^んの^ひび ^とき^には^ぎず^つき

五	工	工五工	六	五	五六上	中	工	○	○
---	---	-----	---	---	-----	---	---	---	---

^とき^には^よろ^こび ^かた^を ^たた^きあ^つた ^あの^ひ

○	上	上中上	中尺工	尺工老	○	中上中尺工
---	---	-----	-----	-----	---	-------

あ^れか^ら ^どれ^くら^い ^たつ^たの ^だろ^う ^しず^むゆ^うひ^を

工五六	六六六	六	五	五六五	五	工	工五工
-----	-----	---	---	-----	---	---	-----

い^くつ ^かぞ ^えた^らう ^ふる^さの^とも ^は ^いま^でも ^きみ^の

六	五	五六上	中	工	○	○	老四上	○	中上老
---	---	-----	---	---	---	---	-----	---	-----

こ^ころ ^の ^なか^に ^いま^す ^か ^かん^ぱい ^いま^き

乙合四合四中工中工五六六六七六五五	尺	上
-------------------	---	---

み^は ^じん^{せい} ^のお^おき ^なお ^おき ^なぶ ^{たい}に ^たち

老四上上上中上老乙合四合四中工中工五六	上六五
---------------------	-----

は^る ^かな^がい ^みち^のり ^をあ^るき ^はじ^めた^き ^みに ^しあ^わ

上五工	○	○	○	老四上	○	中上老乙合四合四中
-----	---	---	---	-----	---	-----------

せ^あれ [↑]

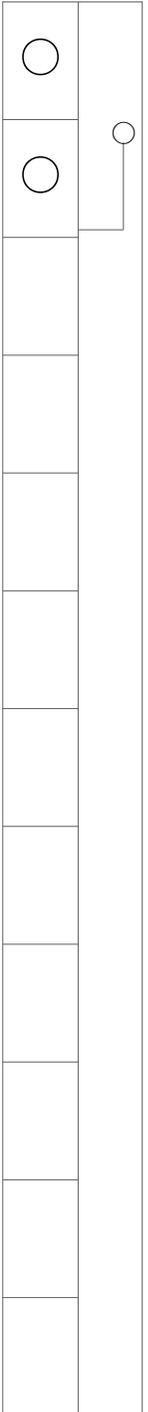
工中工五六六六六七六五五	尺	上	老四上上上	中
--------------	---	---	-------	---

上老乙合四合四中工中工五六	上六五	上五工	○
---------------	-----	-----	---

乾杯

本調子

2/2



一、かたい絆（きずな）に想いをよせて
語り尽くせぬ青春の日々
時には傷つき 時には喜び
肩をたたきあつた あの日
あれからどれくらい たったのだろ
う
沈む夕日を いくつ数えたらう
故郷（ふるさと）の友は 今でも君
の
心の中にいますか
乾杯！ 今君は人生の
大きな 大きな舞台に立ち
遙か長い道のりを
歩き始めた 君に幸せあれ！